



いぶき

4

2022年4月
No.196

(公財) 横浜市寿町健康福祉交流協会 広報紙



診療所スタッフとともに歩んだ15年

緒形所長（写真中央）が3月をもって退任となります。

～ 緒形 芳久 所長より ～

私は3月末で当診療所を退職します。

医療には、予防と治療がありますが、病気になってから治すよりも、なるべく病気になるない様にする方が良い事です。

初代の佐伯所長の時から午前中の外来は、一般の患者さんより、はまかぜ入所者の健診や診療を優先にして来ました。今まであまり医療に関わりの無かった人たちの検査をして、必要ならば治療につなげる事は、市の診療所としての公益的な役割であるわけです。街の年2回の無料レントゲンの時に採血を加えたのも、そうした考えからでした。

4月から内科外来は医者が二人になります。時間は余裕ができ、患者さんが、より相談しやすくなる診療所になれば良いと思っています。少しでも体調が気になったら、早めに受診して下さい。

どうぞ御元気で。



寿地区の端にあたる松影町2丁目に緑色の看板が見える。グリーン薬局は、今現在寿地区内唯一の調剤薬局で、寿地区の患者が9割を占める。

薬局の始まりは平成18年10月。調剤薬局オガサ株式会社が開設し、10年後の平成28年10月にのれん分けされてグリーンファルマ株式会社となり、今年で16年目となる。現在は薬剤師9人、事務スタッフ3人の体制で業務を行っている。地域の診療所などとの連携や、介護事業所業務への配慮などにも行き届いており、医療・介護事業所にとっては力強い応援団となっている。介護事業所からは「地区内にあり、介護業務のリズムにも柔軟に対応してもらえるので助かっている」「訪問診療などにも対応し、医療機関と介護事業所等のつなぎ役にもなってくれている」といった声も聞こえてくる。



そのような地域のニーズに対応したグリーン薬局の代表者であり管理者でもある梶谷さんに、日々の業務とこれまでの思い出話を聞かせていただいた。

——仕事をしてきて驚いたことは

寿地区に来た頃は、まだ薬局を利用したことがない患者さんもいて「医者に言ってあるから薬だけくれば良いんだよ」「これで病院に行かなくても同じ薬がもらえるんでしょ」と言われたりしました。また、一人あたりの薬を飲む量が多く、分包が非常に多いことにびっくりしました。寿地区との付き合いが長くなるにしたがって、患者さんの方から「今日の血圧はいくつだったよ」などと話してくれるようになり、患者さんとのコミュニケーションがしっかりとれるようになっていきました。

——業務においてどのような工夫をしていますか

薬を飲みやすいように分包していますが、印字のパターンを患者さんごとに、もしくはヘルパーさんたちの要望でオーダーメイドで変更しています。曜日や印字したり、複数病院を通院している場合は病院名を入れたり、診療科名を入れたりしています。また、色々な病院を通院している人には薬局で薬を預かって、すべての病院の薬をまとめて分包したりもしています。

——地域の人たちにお伝えしたいことはありますか

薬局は薬を渡すだけの場所ではありません。患者さんの容体を確認したり、薬の変更があった場合には何で変更になったのかなどを確認したり、色々お話をしながら責任を持って薬をお渡ししています。患者さんに安心・安全にお薬をお渡しし飲んで頂くために、色々お話をさせて頂ければと思います。また、薬局には血圧測定器を置いていますので、いつでも血圧を測定に来てください。

文：いぶき委嘱記者 中路博喜（市民の会寿アルク事務局長、NPO 法人ことぶき介護ヘルパー）

*「寿地区における介護事業の軌跡」は今月号をもちまして終了をさせていただきます。
 今まで取材にご協力いただきましたみなさま、誠にありがとうございました。

新事業



ことぶきこうりゅう
寿交流サポート事業
 じぎょう



が始まります！！

令和4年4月より、横浜市中区から（公財）横浜市寿町健康福祉交流協会が受託する新事業「寿交流サポート事業」が始ります。この事業はボランティア参加者の方にそれぞれの経験・能力を活かして、地域の美化やものづくりなどの作業に取り組んでいただくものです。活動を通じ、参加者同士の交流や寿町・地域との交流の機会をつくり、健康的な生活の維持に役立てていただくことができればと考えています。

地域清掃

ものづくり

園芸

レクリエーション

※参加には一定の条件があり中区での登録が必要です。

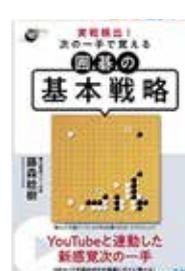
※前事業「寿いきいきライフ事業」は令和4年3月末をもって終了となります。

図書コーナーからのお知らせです

大変お待たせいたしました！「2022年本屋大賞」のノミネート作品上位10作品がすべてそろいました。大賞の結果発表は4月6日です。どの作品が大賞をとるのかいろいろと読んでみましょう！

さらに、新しい将棋の本、囲碁の本も加わりました。待ちわびている方々も多かったと思いますが、お手にとり戦略を練ってください。そして、最近話題の本や最新（第166回）の芥川賞・直木賞の本もそろいました。

段々と暖かくなってきたこの頃、図書コーナーでじっくり読むもよし、借りてお日様に当たりながら読むもよし、家でゆっくり読むもよし、人それぞれ読みたい環境の好みは違うと思いますが、充実した最新本をどうぞお手にとり、心豊かな日々をお過ごしください。



健康福祉交流センター診療所 4月からの診療体制のご案内

4月より、横浜市寿町健康福祉交流センター診療所・内科の診療が、医師2名の体制となります。



		月	火	水	木	金
内科	午前	飯島 佐治	宮本 佐治	飯島 佐治	飯島 鶴飼	弓野 佐治
	午後	飯島 佐治	八百 佐治	飯島 金子	飯島 鶴飼	飯島 佐治
精神科 (金曜は午後のみ)		月	火	水	木	金
		医師①	田名部	医師②	医師②	田名部

受付時間

午前：
9時20分～12時00分
午後：
13時45分～17時30分

エ芸クラブのお知らせ

14
(木)

4月は「簡単！早い！新聞紙でつくるゴミ袋」です。新聞紙を数回折るだけで、いろいろなことに使えるゴミ袋が作れます。覚えておくと便利です。どなたでも参加できます。

※感染症対策のため **19名まで** (多目的室15名、作業室4名) でおこないます。

【日時】

4月14日(木) 午後1時30分～午後2時30分

【場所】

横浜市寿町健康福祉交流センター1階 多目的室

【参加方法】

センター1階多目的室前に掲示してある参加申込書に氏名をお書きください。(無料です)



2022
令和4年

4

横浜市寿町健康福祉交流センター
休館日
今月は24日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 寿 de 健康クラブ 生活館休館日	6	7	8	9
10	11	12 スマイルいろいろレク 生活館休館日	13 アレンジボウリング & 輪投げ 生活館休館日	14 工芸クラブ	15	16
17	18	19 寿 de 健康クラブ 生活館休館日	20 スマイルゴルフ & パター	21	22	23
24 休 生活館休館日	25 書道クラブ 生活館休館日	26	27	28	29 昭和の日 生活館休館日	30

書道クラブのお知らせ

25
(月)

講師からの添削指導もあります。道具はすべてこちらで用意してあります。定員19名までとなります。

【日時】

4月25日(月)

午後1時30分～午後2時30分

【場所】

横浜市寿町健康福祉交流センター1階多目的室

【参加方法】

センター1階多目的室前に掲示してある参加申込書に氏名をお書きください。無料です。



寿労働センター令和4年度技能講習日程について

令和4年度の技能講習の日程等のお知らせは、4月下旬を予定しております。

技能講習班 ☎ 045-662-5862

① ☆	②		③	④ ☆
⑤	☆			
			⑥	☆
⑦ ☆	☆	⑧		
		⑨		☆

【↓タテのカギ↓】

- ① 薩摩、京都をはじめ、日本の伝統工芸品でもある、つげの〇〇
- ② 〇〇〇〇に一生を得る
- ④ 4月の和風月名
- ⑥ 故人の生前の姿をうつした写真
- ⑦ 雨がやんだ空や大きな滝のあたりに、弓形にかかって見える、七色の美しい像
- ⑧ 英語に訳すと North 「ノース」

【→ヨコのカギ→】

- ① 高等植物において葉や花を支える部分
- ③ 内容的には、〇〇乙つけがたい試合だった
- ⑤ 仕事や職業としてでなく個人が楽しみとしている事柄
- ⑥ 〇〇でいなせな江戸っ子
- ⑦ 木版多色刷りの浮世絵
- ⑨ 幅が広くて、水量も多い川



ジュンパンノヒ
前回の答え：春分の日

広報紙いぶき

2022年4月



第196号 2022年3月31日発行 編集・発行 / 公益財団法人 横浜市寿町健康福祉交流協会
231-0026 横浜市中区寿町4丁目14番地 TEL: 045-662-0503 FAX: 045-662-0238
公式ウェブサイト <http://www.yokohama-kotobuki.or.jp/>

寿交流協

